

連携展示
コーナー

- 1 嘉美心酒造株式会社
- 2 株式会社 Shinonome
- 3 動物とヒトの豊かな生活実現に向けた獣工連携プロジェクト “いきものQOL”
- 4 医療現場の負担軽減に向けた岡山理科大学と千葉科学大学の共同プロジェクト

口頭発表
(烏城の間)

1 Beyond 5G を目指した高速通信デバイス材料の開発	理学部	教授	東村 秀之
2 マルチモーダル顕微鏡技術を駆使した生体内ナノ空間機能解析	理学部	教授	酒井 誠
3 免荷型パワーアシスト装置を用いた持ち上げ支援時の筋負担評価	情報理工学部	助教	横田 雅司
4 画像認識を用いたらっきょう選別機の開発	工学部	教授	林 良太
5 UV-LED による各種微生物の不活化 — UV-LED 照射微生物不活化装置の開発 —	生命科学部	教授	猶原 順
6 加速度センサーを用いた低侵襲な動物の呼吸モニタリング	獣医学部	助手	朱 夏希
7 犬と猫等との災害時同行避難のための非常用持ち出しセットの試作	獣医学部	教授	深瀬 徹
8 特殊染色を応用した脊椎動物化石の組織学的研究	理学部	教授	辻極 秀次
9 経営学部課題解決型学習 イノベーション・ラボのご紹介とご参画のお誘い	経営学部	教授	鷺見 哲男

技術相談

技術相談コーナーにて、皆様の技術相談に産学連携コーディネータがお応えします。
(産学連携コーディネータ：桑本 誠、西田 典秀)
◎事前予約も可能です。お気軽にお問合せください。
電話：086-256-9730 E-mail：renkei@ous.ac.jp

お申し込み方法	必須事項①～⑦をご記入のうえ、下記のいずれかの方法でお申し込みください。	
	1.インターネット	岡山理科大学 研究・社会連携部 HP の OUS フォーラム 2022 https://renkei.office.ous.ac.jp/forum からお申し込みください。
	2.E-mail	renkei@ous.ac.jp <small>件名に「OUS フォーラム申込み」とご明記のうえ、お申し込みください。</small> QR コードはこちら⇒ 
3.FAX	086-256-9732	
お申し込み者	①会社団体名	
	②氏名	ふりがな
	③住所	
	④電話	
	⑤ FAX	
	⑥ E-mail	
	⑦名刺交換会参加の有無	参加 ・ 不参加 <input type="radio"/> で囲んでください。



お問合せ 岡山理科大学 研究・社会連携部 OUS フォーラム係

TEL：086-256-9731 FAX：086-256-9732
E-mail：renkei@ous.ac.jp
URL：https://renkei.office.ous.ac.jp

- 技術相談：本学ホームページの「研究・社会連携部」〈お問合せ〉よりご連絡ください。
- 当日会場でアンケートにお答えいただいた方から抽選で2名様に嘉美心酒造株式会社の日本酒をお送りします。

主催：岡山理科大学

共催：倉敷芸術科学大学、千葉科学大学

後援：(国研) 科学技術振興機構、中国経済産業局、国土交通省中国地方整備局、岡山県、岡山県教育委員会、(公財) 岡山県産業振興財団、岡山県市長会、岡山県町村会、岡山市、倉敷市、玉野市、岡山市教育委員会、岡山県経済団体連絡協議会、岡山県商工会議所連合会、岡山県商工会連合会、岡山県経営者協会、(一社) 岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県中小企業家同友会、(一社) 岡山県発明協会、(一社) システムエンジニアリング岡山、(一社) 中国地域ニュービジネス協議会、(公社) 山陽技術振興会、(株) 日本政策金融公庫、おかやま信用金庫、(株) マト銀行、山陽新聞社、岡山県工業技術センター、岡山リサーチパークインキュベーションセンター、岡山県医用工学研究会

第22回

岡山理科大学

OUS フォーラム 2022

— 基礎から応用・未来技術への出会いと対話 —

開催形式

会場開催 **岡山プラザホテル**

●お車で越しの際は、駐車券を OUS フォーラム受付までお持ちください。

〒703-8256 岡山市中区浜 2-3-12 TEL.086-272-1201 FAX.086-273-1557

2022年11月28日(日) 13:00～17:45 (受付開始時間：12:30)

WEB開催 <https://renkei.office.ous.ac.jp/forum>

64 件の研究シーズの動画掲載

2022年11月21日(日) 13:00～12月11日(日) 17:00



参加費

無料

参加申込み方法

本冊子裏面参照 (事前登録にご協力ください)

プログラム

- 受付開始 12:30
- 学長挨拶 13:00～13:10
- 特別記念講演 13:10～14:00

「バイオテクノロジーによる青い花の開発とその実用化」 ～ 実験室から市場まで ～



サントリーグローバルイノベーション株式会社
研究部上席研究員(理学博士) 田中 良和 様
プロフィール / 1981年3月大阪大学理学部生物学科卒業、
1983年3月大阪大学理学研究科博士前期課程修了、同年4月サ
ントリー株式会社入社、現在に至る。
この間、大阪大学、神戸大学、京都府立大学、福山大学、名古屋
大学、東北大学、大阪女子大学、岡山県立大学、岡山理科大学で
客員教授、非常勤講師を歴任。
1998年日本植物細胞分子生物学技術賞を皮切りに2004年日本
バイオインダストリー協会特別技術賞、日経 BP 社イノベーション
大賞優秀賞など各種の賞を受賞。

講演要旨：

様々な色の花が市販されていますが、代表的な切花であるバラ、カー
ネーション、キクなどには青い色素を合成する能力がありませんので、
青や紫色の品種はありません。バイオテクノロジーの手法を用いると
異種の生物の遺伝子を利用して新しい品種を作ることができます。パ
ンジーなどに由来する青い色素を作る遺伝子をこれらの植物に導入す
ることにより、従来にはなかった青紫色の花を実現できました。遺伝
子組換え植物の商業化に対する規制をクリアし、生産や流通、マーケ
ティングの体制を整えることで、カーネーション「ムーンダスト」(花言
葉「永遠の幸福」、バラ「アプローチ」(花言葉「夢 かなう」)を国内
外で販売しています。遺伝子の単離から販売に至るまでを紹介します。

●産学官金連携事例紹介 14:00～14:30

① 岡山理科大学研究・社会連携機構 機構長挨拶	岡山理科大学 副学長 南 善子 教授
② マスカット・オブ・アレキサンドリア 分離酵母を用いた日本酒醸造	岡山理科大学 ワイン発酵科学センター長 金子 明裕 教授 嘉美心酒造株式会社 取締役社氏 内倉 直 氏
③ 獣工連携プロジェクト：いきものQOL	岡山理科大学 情報理工学部情報理工学科 赤木 徹也 教授

●ポスター発表 (64 件) / 口頭発表 (9 件) 14:50～16:50

●名刺交換会 産学官金連携奨励賞の発表と表彰 17:00～17:45